

(2) 専門研修

① 教科等に関する研修

教科等に関する研修

教科等に関する研修会は、授業力向上に向けた研修とし、授業づくりに関する講義・協議・実践発表、学校の授業参観や教科の特性に応じICTを効果的に活用した内容を企画しました。小学校と中学校は新学習指導要領が全面実施、高等学校は今年度より年次進行で実施されることから、学習指導要領の趣旨をより一層深く理解し「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善と学習評価の改善について実現できるようにしています。

研修会の内容についても、小・中・高等学校の連続性・系統性を意識し、校種の枠を超えた研修、大学と連携して教職員を志す大学生と共に学ぶ研修、学校を会場とし授業を参観して学ぶ研修、仙台市教育センターと連携した研修等工夫をしました。「目的・ねらい」や「研修内容」、「PR・連絡等」を確認し、自らの資質能力の向上を見据え、お申し込みください。

教科等に関する研修については、初任者研修（3年目）及び中堅教員等資質向上研修における選択研修に該当します（一部研修会を除く）。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	人材養成能力	自己研鑽力
希望	研修	選択研修等	初任研 3年目	中堅研	実助(5年・中堅)	中堅養教	免外	

研修会 番号	C0111	国語科研修会(小学校 領域 話すこと・聞くこと) これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	申込必要 [定員 80名]
-----------	-------	--	------------------

目的・ねらい	小学校における国語科教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、学習の質を高めていくための具体的な方策について研修することを通し、授業力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月28日(木)	講義	学習指導要領を生かした国語科授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 大塚 健太郎 氏(仮)
	講義・演習	主体的・対話的で深い学びの授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 大塚 健太郎 氏(仮)
11月9日(水)	講義	小中高を通して育成する「話すこと・聞くこと」の資質・能力(仮) 講師:東北学院大学 文学部教授 渡辺 通子 氏(仮)
	実践発表	ICTを活用した「話すこと・聞くこと」の授業づくり(仮) 講師:県内小学校教諭
	研究協議	「話すこと・聞くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後のeラーニング(詳細は実施要項)	1	1日目の研修を受講するにあたり、NITSの動画視聴を事前に行う。

【PR・連絡等】

国語科研修会は、小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し、校種別研修会を1日目、領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし、授業改善の方向性を捉えた上で、各領域の学習内容の系統性、発展性について理解し、言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は、選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し、お申し込みください。

1日目(小学校)は、仙台市教育センターとして、仙台市教育センターとの合同開催で研修を行います。大塚教科調査官の講演で新学習指導要領について理解を深め、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりの実際について学びます。

2日目(「A 話すこと・聞くこと」)では、小中高を通して「話すこと・聞くこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し、ICTを活用した授業づくりについて研修することで、主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

○指標経験段階として、資質成長期、資質充実期の先生方を想定した国語科教育の研修会と位置づけますが、全ての経験段階の先生方に受講いただける研修会です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	人材養成能力	自己研鑽力
希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	実助(5年・中堅)	中堅養教	免外	

研修会 番号	C0112	国語科研修会(小学校 領域 書くこと) これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	申込必要 [定員 80名]
-----------	-------	---	------------------

目的・ねらい	小学校における国語科教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、学習の質を高めていくための具体の方策について研修することを通し、授業力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月28日(木)	講義	学習指導要領を生かした国語科授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 大塚 健太郎 氏(仮)
	講義・演習	主体的・対話的で深い学びの授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 大塚 健太郎 氏(仮)
10月21日(金)	講義	小中高を通して育成する「書くこと」の資質・能力(仮) 講師:お茶の水女子大学非常勤講師/同大学附属中学校教諭 渡邊 光輝 氏(仮)
	実践発表	ICTを活用した「書くこと」の授業づくり(仮) 講師:県内高等学校教諭
	研究協議	「書くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後のeラーニング(詳細は実施要項)	1	1日目の研修を受講するにあたり、NITSの動画視聴を事前に行う。

【PR・連絡等】

国語科研修会は、小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し、校種別研修会を1日目、領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし、授業改善の方向性を捉えた上で、各領域の学習内容の系統性、発展性について理解し、言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は、選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し、お申し込みください。

1日目(小学校)は、仙台市教育センターを会場として、仙台市教育センターとの合同開催で研修を行います。大塚教科調査官の講演で新学習指導要領について理解を深め、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりの実際を学びます。

2日目(「B 書くこと」)では、小中高を通して「書くこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し、ICTを活用した授業づくりについて研修することで、主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

○指標経験段階として、資質成長期、資質充実期の先生方を想定した国語科教育の研修会と位置づけますが、全ての経験段階の先生方に受講いただける研修会です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0113	国語科研修会(小学校 領域 読むこと) これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	申込必要 [定員 80名]
-----------	-------	---	------------------

目的・ねらい 小学校における国語科教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、学習の質を高めていくための具体的な方策について研修することを通し、授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月28日(木)	講義	学習指導要領を生かした国語科授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 大塚 健太郎 氏(仮)
	講義・演習	主体的・対話的で深い学びの授業づくり(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 大塚 健太郎 氏(仮)
9月30日(金)	講義	小中高を通して育成する「読むこと」の資質・能力(仮) 講師:東京学芸大学 教授 中村 和弘 氏(仮)
	実践発表	ICTを活用した「読むこと」の授業づくり(仮) 講師:県内中学校教諭
	研究協議	「読むこと」における授業づくりの工夫と課題(仮) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後のeラーニング(詳細は実施要項)	1	1日目の研修を受講するにあたり、NITSの動画視聴を事前に行う。

【PR・連絡等】

国語科研修会は、小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し、校種別研修会を1日目、領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし、授業改善の方向性を捉えた上で、各領域の学習内容の系統性、発展性について理解し、言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は、選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し、お申し込みください。

1日目(小学校)は、仙台市教育センターを会場として、仙台市教育センターとの合同開催で研修を行います。大塚教科調査官の講演で新学習指導要領について理解を深め、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりの実際を学びます。

2日目(「C 読むこと」)では、小中高を通して「読むこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し、文学的な文章を扱った実践事例を基に単元構想・授業設計のポイントをつかむことを目指します。

○指標経験段階として、資質成長期、資質充実期の先生方を想定した国語科教育の研修会と位置づけますが、全ての経験段階の先生方に受講いただける研修会です。

専門研修

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力
希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	実助(5年・中堅)	中堅養教	免外

研修会 番号	C0121	国語科研修会(中学校 領域 話すこと・聞くこと) これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	申込必要 [定員 30名]
-----------	-------	--	------------------

目的・ねらい 中学校における国語科教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、学習の質を高めていくための方策について研修することを通し、授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月15日(金)	講義	育成を目指す資質・能力を明確にした授業づくり(仮) 講師:宮城学院大学 豊澤 弘伸 氏(仮)
	講義	「指導と評価の一体化」のための学習評価の工夫改善(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 杉本 直美 氏(仮)
11月9日(水)	講義	小・中・高を通して育成する「話すこと・聞くこと」の資質・能力(仮) 講師:東北学院大学 文学部教授 渡辺 通子 氏(仮)
	実践発表	I C Tを活用した「話すこと・聞くこと」の授業づくり(仮) 講師:県内小学校教諭
	研究協議	「話すこと・聞くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後のeラーニング(詳細は実施要項)	1	1日目の研修を受講するにあたり、NITSの動画視聴を事前に行う。

【PR・連絡等】

国語科研修会は、小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し、校種別研修会を1日目、領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし、授業改善の方向性を捉えた上で、各領域の学習内容の系統性、発展性について理解し、言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は、選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し、お申し込みください。

1日目(中学校)は、仙台市教育センターとの合同開催で、仙台市教育センターで行います。新学習指導要領における指導と評価について理解を深め、実施上の課題の解決を目指します。

2日目(「A 話すこと・聞くこと」)では、小中高を通して「話すこと・聞くこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し、I C Tを活用した授業づくりについて研修することで、主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

○指標経験段階として、資質成長期、資質充実期の先生方を想定した国語科教育の研修会と位置づけますが、全ての経験段階の先生方に受講いただける研修会です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>書くこと 組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0122	国語科研修会(中学校 領域 書くこと) これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	申込必要 [定員 30名]
-----------	-------	---	------------------

目的・ねらい 中学校における国語科教育の課題、授業改善の方向性を捉えるとともに、学習の質を高めていくための方策について研修することを通し、授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月15日(金)	講義	育成を目指す資質・能力を明確にした授業づくり(仮) 講師:宮城学院大学 豊澤 弘伸 氏(仮)
	講義	「指導と評価の一体化」のための学習評価の工夫改善(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 杉本 直美 氏(仮)
10月21日(金)	講義	小・中・高を通して育成する「書くこと」の資質・能力(仮) 講師:お茶の水大学附属中学校 教諭 渡邊 光輝 氏(仮)
	実践発表	ICTを活用した「書くこと」の授業づくり(仮) 講師:県内高等学校教諭
	研究協議	「書くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	1	1日目の研修を受講するにあたり、NITSの動画視聴を事前に行う。

【PR・連絡等】

国語科研修会は、小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し、校種別研修会を1日目、領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし、授業改善の方向性を捉えた上で、各領域の学習内容の系統性、発展性について理解し、言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は、選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し、お申し込みください。

1日目(中学校)は、仙台市教育センターとの合同開催で、仙台市教育センターで行います。新学習指導要領における指導と評価について理解を深め、実施上の課題の解決を目指します。

2日目(「A 話すこと・聞くこと」)では、小中高を通して「話すこと・聞くこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し、ICTを活用した授業づくりについて研修することで、主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

○指標経験段階として、資質成長期、資質充実期の先生方を想定した国語科教育の研修会と位置づけますが、全ての経験段階の先生方に受講いただける研修会です。

みやぎの教員に求められる資質能力(指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての基本的な授業</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>人材養成能力</small>	たくましく豊かな人間性 自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会番号	C0123	国語科研修会(中学校 領域 読むこと) これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	申込必要 [定員 30名]
-------	-------	---	------------------

目的・ねらい 中学校における国語科教育の課題，授業改善の方向性を捉えるとともに，学習の質を高めていくための方策について研修することを通して，授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大専科・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月15日(金)	講義	育成を目指す資質・能力を明確にした授業づくり(仮) 講師:宮城学院大学 豊澤 弘伸 氏(仮)
	講義	「指導と評価の一体化」のための学習評価の工夫改善(仮) 講師:文部科学省 教科調査官 杉本 直美 氏(仮)
9月30日(金)	講義	小・中・高を通して育成する「読むこと」の資質・能力(仮) 講師:東京学芸大学 教授 中村 和弘 氏(仮)
	実践発表	ICTを活用した「読むこと」の授業づくり(仮) 講師:県内中学校教諭
	研究協議	「読むこと」における授業づくりの工夫と課題(仮) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後のeラーニング(詳細は実施要項)	1	1日目の研修を受講するにあたり，NITSの動画視聴を事前に行う。

【PR・連絡等】

国語科研修会は，小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し，校種別研修会を1日目，領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし，授業改善の方向性を捉えた上で，各領域の学習内容の系統性，発展性について理解し，言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は，選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し，お申し込みください。

1日目(中学校)は，仙台市教育センターとの合同開催で，仙台市教育センターで行います。新学習指導要領における指導と評価について理解を深め，実施上の課題の解決を目指します。

2日目(「A 話すこと・聞くこと」)では，小中高を通して「話すこと・聞くこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し，ICTを活用した授業づくりについて研修することで，主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

○指標経験段階として，資質成長期，資質充実期の先生方を想定した国語科教育の研修会と位置づけますが，全ての経験段階の先生方に受講いただける研修会です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力
希望	研修	選択研修等	初任研 3 年目	中堅研	実助(5年・中堅)	中堅養教	免外

研修会 番号	C0131	国語科研修会(高等学校 領域 話すこと・聞くこと) これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	申込必要 [定員 30 名]
-----------	--------------	--	-------------------

目的・ねらい	高等学校における国語科教育の課題，授業改善の方向性を捉えるとともに，学習の質を高めていくための具体的方策について研修することを通し，授業力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学校	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学校	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6 月 24 日 (金)	講義	高校における「指導と評価の一体化」を踏まえた授業づくり (仮) 講師：元早稲田大学 教育学部教授 町田 守弘 氏
	実践発表	学習指導要領を踏まえた授業の実際 (仮) 講師：県内高等学校教員
	ワークショップ	学習指導要領を踏まえた授業改善 (仮) 講師：総合教育センター指導主事
11 月 9 日 (水)	講義	小・中・高を通して育成する「話すこと・聞くこと」の資質・能力(仮) 講師：東北学院大学 文学部教授 渡辺 通子 氏 (仮)
	実践発表	I C Tを活用した「話すこと・聞くこと」の授業づくり (仮) 講師：県内小学校教諭
	研究協議	「話すこと・聞くこと」における授業づくりの工夫と課題 (仮) 講師：総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	1	1日目の研修を受講するにあたり，NITSの動画視聴を事前に行う。

【PR・連絡等】

国語科研修会は，小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し，校種別研修会を1日目，領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし，授業改善の方向性を捉えた上で，各領域の学習内容の系統性，発展性について理解し，言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は，選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し，お申し込みください。

1日目(高等学校)は，新学習指導要領における指導と評価について理解を深め，実施上の課題の解決を目指します。

2日目(「A 話すこと・聞くこと」)では，小中高を通して「話すこと・聞くこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し，I C Tを活用した授業づくりについて研修することで，主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

○指標経験段階として，資質成長期，資質充実期の先生方を想定した国語科教育の研修会と位置づけますが，全ての経験段階の先生方に受講いただける研修会です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な表現</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>人材養成能力</small>	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	実助(5年・中堅)	中堅養教	免外	
研修会 番号	C0132		国語科研修会(高等学校 領域 書くこと)				申込必要	
			これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり				[定員 30名]	

目的・ねらい 高等学校における国語科教育の課題，授業改善の方向性を捉えるとともに，学習の質を高めていくための方策について研修することを通し，授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学校	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学校	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大専科・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月24日(金)	講義	高校における「指導と評価の一体化」を踏まえた授業づくり(仮) 講師:元早稲田大学 教育学部教授 町田 守弘 氏
	実践発表	学習指導要領を踏まえた授業の実際(仮) 講師:県内高等学校教諭
	ワークショップ	学習指導要領を踏まえた授業改善(仮) 講師:総合教育センター指導主事
10月21日(金)	講義	小・中・高を通して育成する「書くこと」の資質・能力(仮) 講師:お茶の水大学附属中学校 教諭 渡邊 光輝 氏(仮)
	実践発表	I C Tを活用した「書くこと」の授業づくり(仮) 講師:県内高等学校教諭
	研究協議	「書くこと」における授業づくりの工夫と課題(仮) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後のeラーニング(詳細は実施要項)	1	1日目の研修を受講するにあたり，NITSの動画視聴を事前に行う。

【PR・連絡等】

国語科研修会は，小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し，校種別研修会を1日目，領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし，授業改善の方向性を捉えた上で，各領域の学習内容の系統性，発展性について理解し，言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は，選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し，お申し込みください。

1日目(高等学校)は，新学習指導要領における指導と評価について理解を深め，実施上の課題の解決を目指します。

2日目(「A 話すこと・聞くこと」)では，小中高を通して「話すこと・聞くこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し，I C Tを活用した授業づくりについて研修することで，主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

○指標経験段階として，資質成長期，資質充実期の先生方を想定した国語科教育の研修会と位置づけますが，全ての経験段階の先生方に受講いただける研修会です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0133	国語科研修会(高等学校 領域 読むこと) これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指す国語科の授業づくり	申込必要 [定員 30名]
-----------	-------	--	------------------

目的・ねらい 高等学校における国語科教育の課題，授業改善の方向性を捉えるとともに，学習の質を高めていくための方策について研修することを通し，授業力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大専科・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月24日(金) 会場: 総合教育センター	講義	高校における「指導と評価の一体化」を踏まえた授業づくり(仮) 講師:元早稲田大学 教育学部教授 町田 守弘氏
	実践発表	学習指導要領を踏まえた授業の実際(仮) 講師:県内高等学校教諭
	ワークショップ	学習指導要領を踏まえた授業改善(仮) 講師:総合教育センター指導主事
9月30日(金) 会場: 総合教育センター	講義	小・中・高を通して育成する「読むこと」の資質・能力(仮) 講師:東京学芸大学 教授 中村 和弘氏(仮)
	実践発表	ICTを活用した「読むこと」の授業づくり(仮) 講師:県内中学校教諭
	研究協議	「読むこと」における授業づくりの工夫と課題(仮) 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	1	1日目の研修を受講するにあたり，NITSの動画視聴を事前に行う。

【PR・連絡等】

国語科研修会は，小・中・高等学校それぞれの校種別研修会と3つの領域別研修会とで構成し，校種別研修会を1日目，領域別研修会を2日目と位置付けています。それぞれの校種における国語科教育の課題を明らかにし，授業改善の方向性を捉えた上で，各領域の学習内容の系統性，発展性について理解し，言語活動・学習過程の充実・改善の方策を探ります。2日目に当たる領域別研修会は，選択研修です。「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」のいずれかから1つ選択し，お申し込みください。

1日目(高等学校)は，新学習指導要領における指導と評価について理解を深め，実施上の課題の解決を目指します。

2日目(「A 話すこと・聞くこと」)では，小中高を通して「話すこと・聞くこと」の資質・能力を育成していくための課題を共有し，ICTを活用した授業づくりについて研修することで，主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

○指標経験段階として，資質成長期，資質充実期の先生方を想定した国語科教育の研修会と位置づけますが，全ての経験段階の先生方に受講いただける研修会です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0210	社会科研修会(小学校)	申込必要 [定員 30名]
-----------	-------	-------------	------------------

目的・ねらい 小学校社会科の今日的な課題や学習指導要領が求める授業の在り方について理解を深めるとともに、実践的な研修を通して、「主体的・対話的で深い学び」を実現する指導方法の工夫・改善と指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月5日(火)	講義・演習	小・中学校及び高等学校における社会的な見方・考え方を働かせた授業の在り方(仮) 講師：宮城教育大学 教授 吉田 剛 氏
会場： 宮城教育大学	研究協議	学習の質を高める指導方法の工夫・改善～学習指導案の検討を通して～(仮) 講師：宮城教育大学 教授 吉田 剛 氏 総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	特になし	

【PR・連絡等】

宮城教育大学との連携・協力の基に、小学校社会科、中学校社会科、高等学校地歴科・公民科の3校種合同で行う研修会です。宮城教育大学教授の講義を通して、これからの社会科・地歴科・公民科の授業の在り方を考えます。研究協議は小学校単独での開催とし、受講者が授業実践を持ち寄って、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための工夫や課題等を共有することで、今求められる社会科授業づくりについて学び合います。また、宮城教育大学の学生が作成した学習指導案を基に、多角的・多面的な社会科の見方・考え方、指導と評価の一体化、ICTの活用などに着目した授業展開の在り方について協議します。

- 本研修会は宮城教育大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。
- 指標経験段階では基礎形成期、資質成長期、資質充実期を対象としていますが、経験年数に関わらず受講申込できます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>人材養成能力</small>	たくましく 豊かな人間性

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0220	社会科研修会(中学校)	申込必要
			[定員 20名]

目的・ねらい 中学校社会科の今日的な課題を学ぶとともに、実践的な研修を通して、自ら学ぶ姿勢を育むための授業の在り方について理解を深め、指導方法の工夫・改善と指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月5日(火)	講義・演習	小・中学校及び高等学校における社会的な見方・考え方を働かせた授業の在り方(仮) 講師：宮城教育大学 教授 吉田 剛 氏
	研究協議	学習の質を高める指導方法の工夫・改善～学習指導案の検討を通して～(仮) 講師：宮城教育大学 教授 吉田 剛 氏, 総合教育センター指導主事
8月8日(月)	講義	(話題提供)「未来の教室」について～ICTの活用～ 宮城教育大学教授
	研究協議	ICTを活用した社会科の授業づくり～どのようにICTを効果的に活用していくか～ 講師：宮城教育大学 教授 吉田 剛 氏, 総合教育センター指導主事
	演習	(模擬授業)主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の在り方～模擬授業の実践を通して～ 講師：宮城教育大学 教授 吉田 剛 氏, 総合教育センター指導主事
事前・事後のeラーニング(詳細は実施要項)	特になし	

【PR・連絡等】

宮城教育大学との連携で実施する、中学校社会科の先生方のための研修会です。自ら学ぶ姿勢を育むための授業の在り方と「社会的な見方・考え方」を働かせた授業づくりに関する講義・研究協議を行います。研究協議では、宮城教育大学の学生が作成した指導案を基に、多角的・多面的な社会科の見方・考え方、指導と評価の一体化、ICTの活用などに着目した授業展開の在り方について協議し、これを踏まえた模擬授業を行います。模擬授業は、ICT設備の充実した宮城教育大学「未来の教室」を会場に実施する予定です。授業力向上を図る機会として、ぜひご活用ください。なお、1日目は小・中・高の3校種合同で行います。

○本研修会は宮城教育大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。
○指標経験段階では基礎形成期、資質成長期、資質充実期を対象としています。経験年数に関わらず受講申込できます。
○社会科教科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で社会科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0230	社会科研修会(高等学校:地歴科・公民科)	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	----------------------	------------------

目的・ねらい	地歴科・公民科の今日的な課題を学ぶとともに、実践的な研修を通して、自ら学ぶ姿勢を育むための授業の在り方について理解を深め、指導方法の工夫・改善と指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月5日(火)	講義	小・中学校及び高等学校における社会的な見方・考え方を働かせた授業の在り方(仮) 講師:宮城教育大学 教授 吉田 剛 氏
	研究協議	学習の質を高める指導方法の工夫・改善～学習指導案の検討を通して～(仮) 講師:宮城教育大学 教授 吉田 剛 氏, 総合教育センター指導主事
8月8日(月)	講義	(話題提供)「未来の教室」について～ICTの活用～ 宮城教育大学教授
	研究協議	ICTを活用した社会科の授業づくり～どのようにICTを効果的に活用していくか～ 講師:宮城教育大学 教授 吉田 剛 氏, 総合教育センター指導主事
	演習	(模擬授業)主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の在り方～模擬授業の実践を通して～ 講師:宮城教育大学 教授 吉田 剛 氏, 総合教育センター指導主事
事前・事後のeラーニング(詳細は実施要項)	特になし	

【PR・連絡等】

宮城教育大学との連携で実施する、高等学校地歴科・公民科の先生方のための研修会です。自ら学ぶ姿勢を育むための授業の在り方と「社会的な見方・考え方」を働かせた授業づくりに関する講義・研究協議を行います。研究協議では、宮城教育大学の学生が作成した指導案をもとに、多角的・多面的な社会科の見方・考え方、指導と評価の一体化、ICTの活用などに着目した授業展開の在り方について協議し、これを踏まえた模擬授業を行います。模擬授業は、ICT設備の充実した宮城教育大学「未来の教室」を会場に実施する予定です。授業力向上を図る機会として、ぜひご活用ください。なお、1日目は小・中・高の3校種合同で行います。

○本研修会は宮城教育大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。
○指標経験段階では基礎形成期、資質成長期、資質充実期を対象としていますが、経験年数に関わらず受講申込できます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0310	算数・数学科研修会(小学校)	申込必要 [定員 60名]
-----------	-------	----------------	------------------

目的・ねらい 学習指導要領で求められている授業について理解を深め、小学校と中学校が連携した実践的な授業づくり研修により、指導方法の工夫・改善や指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大専科・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月1日(金)	講義	全国学力・学習状況調査から考える算数・数学の授業づくり(仮) 講師:宮城教育大学 准教授 市川 啓氏
	講義・演習	授業づくり研修Ⅰ 講師:総合教育センター指導主事
会場: 総合教育センター		
7月29日(金)	講義	主体的・対話的で深い学びを通じた授業づくり(仮) 講師:明星小学校 校長 細水 保宏氏
	演習	授業づくり研修Ⅱ 講師:明星小学校 校長 細水 保宏氏
会場: 仙台市教育センター		
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	1	NITSオンライン講座 新学習指導要領編No.38「新学習指導要領に対応した学習評価(小学校算数)」

【PR・連絡等】

1日目は総合教育センターを会場に、中学校の先生方と一緒に、全国学力・学習状況調査等から学習の系統性を踏まえた授業づくりについて研修します。小学校と中学校が連携してどのような授業を実践していけばよいのか一緒に考えます。

2日目は仙台市教育センターを会場に、仙台市の先生方と主体的・対話的で深い学びを意識した授業づくりについて考えます。算数のよさや考える楽しさが児童に伝わる授業について研修を深めていきます。

受講に当たっては、事前にeラーニングコンテンツ「新学習指導要領に対応した学習評価(小学校算数)」を視聴してください。

○基礎形成期から資質充実期の先生方を対象としておりますが、どなたでも受講申込可能です。

専門研修

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0320	算数・数学科研修会(中学校)	申込必要 [定員 40名]
-----------	-------	----------------	------------------

目的・ねらい 学習指導要領で求められている授業について理解を深め、小学校と中学校が連携した実践的な授業づくり研修により、指導方法の工夫・改善や指導力の向上、学習評価の理解等を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月1日(金)	講義	全国学力・学習状況調査から考える算数・数学の授業づくり(仮) 講師:宮城教育大学 准教授 市川 啓氏
	講義・演習	授業づくり研修Ⅰ 講師:総合教育センター指導主事
会場: 総合教育センター		
8月3日(水)	講義	数学的に考える資質・能力を育成する授業づくり(仮) 講師:岩手大学 准教授 佐藤 寿仁氏
	講義・演習	授業づくり研修Ⅱ 講師:岩手大学 准教授 佐藤 寿仁氏
会場: 仙台市教育センター		
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	1	NITSオンライン講座 新学習指導要領編No.53「新学習指導要領に対応した学習評価(中学校数学)」

【PR・連絡等】

1日目は総合教育センターを会場に、小学校の先生方と一緒に、全国学力・学習状況調査等から学習の系統性を踏まえた授業づくりについて研修します。小学校と中学校が連携してどのような授業を実践していけばよいのか一緒に考えます。
2日目は仙台市教育センターを会場に、仙台市の先生方と指導と評価の一体化に向けた学習評価等について考えます。午後は、午前の研修を生かした授業実践の在り方について協議し、生徒の数学的に考える資質・能力の育成を目指した授業づくりについて研修します。
受講に当たっては、事前にeラーニングコンテンツ「新学習指導要領に対応した学習評価(中学校数学)」を視聴してください。

○基礎形成期から資質充実期の先生方を対象としておりますが、どなたでも受講申込可能です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な資質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力	

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0330	算数・数学科研修会 (高等学校) 統合的・発展的な数学的活動の充実と評価場面を意識した授業づくり	申込必要 [定員 30名]
-----------	-------	---	------------------

目的・ねらい 新学習指導要領の趣旨を理解し、各校で実施している観点別評価についての事例共有と、統合的・発展的な数学的活動を重視した授業づくりを行い、指導と評価の一体化の観点から授業改善の推進を図ることをねらいとする。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 総合教育センター	7月14日(木)	講義	本県の公立高等学校入試結果から読み解く学力の現状と課題 講師：総合教育センター指導主事
		実践発表	統合的・発展的な問題解決場面を重視した数学的活動事例(仮題) 講師：県内高等学校教員
		実践発表	観点別評価規準の策定と実施について(仮題) 講師：県内高等学校教員
		研究協議	指導と評価の一体化を意識した授業づくり
	事前・事後のeラーニング(詳細は実施要項)	特になし	

【PR・連絡等】

今年度から高等学校で実施される新学習指導要領の趣旨を理解するとともに、本県の公立高等学校入試結果から数学科の学習における課題を明らかにします。
また、統合的・発展的な問題解決場面を重視した数学的活動の授業事例を参考に、主体的・対話的で深い学びについて一緒に考えてみましょう。
午後からは、観点別学習評価規準の策定や実施について、数学科の取組事例を紹介していただきます。
研究協議では、本日学んだことを生かし、統合的・発展的な数学的活動を取り入れた授業と評価について授業づくりを行っていきましょう。

○基礎形成期から資質充実期の先生方を対象としておりますが、どなたでも受講申込可能です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	人材養成能力	自己研鑽力
希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	実助(5年・中堅)	中堅養教	免外	

研修会 番号	C0401	理科研修会 (小学校授業参観コース) ～児童生徒の資質・能力を育む理科教育～	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	---	------------------

目的・ねらい	学習指導要領の趣旨を理解し、小学校・中学校・高等学校を通して育成を目指す資質能力や指導内容の系統性を意識した理科の学習指導の在り方について考え、理科指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月1日(水)	講義・演習	学習指導要領の完全実施を踏まえた理科の授業づくり(仮題) 講師:国立教育政策研究所 学力調査官(予定)
	協議	児童生徒が根拠のある予想や仮説を構想する授業づくりと学習評価 講師:総合教育センター指導主事
会場: 総合教育センター		
10月20日(木)	授業参観	【午後からの研修】 小学校理科教育の実際 講師:県内小学校教員
	協議	「児童生徒が根拠のある予想や仮説を構想する授業づくり」実践上の成果と課題 講師:総合教育センター指導主事
会場: 県内小学校		
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	特になし	

【PR・連絡等】

<p>○1日目の研修会は小学校授業参観コース・中学校授業参観コース・高等学校授業参観コース合同で行います。2日目の研修会は、各コースにより実施日、実施会場が異なります。募集定員は各コース20名です。希望人数によって、コースの変更をお願いする場合があります。</p> <p>○中学校種において理科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で理科に関わる担任経験1年目は悉皆となります。</p> <p>○学習指導要領の完全実施に伴い、各校種それぞれの学校段階において育成を目指す資質能力の全体像が明確化されるとともに、一貫性や系統性が重視されています。学習評価は3観点となり、評価場面の精選及び児童生徒の学習の見取りはこれまで以上に大切になっています。1日目は、学習指導要領の趣旨について学び、児童生徒が「根拠のある予想や仮説を立てる」ことと、評価に着目した授業づくりを行います。2日目は、希望する学校種の理科授業を参観し、1日目からのインターバル期間で実施した自己の授業を振り返り、授業改善の充実を図ります。</p> <p>○基礎形成期、深化発展期の方も受講可能です。</p>
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力
希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	実助(5年・中堅)	中堅養教	免外

研修会 番号	C0402	理科研修会 (中学校授業参観コース) ～児童生徒の資質・能力を育む理科教育～	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	---	------------------

目的・ねらい 学習指導要領の趣旨を理解し、小学校・中学校・高等学校を通して育成を目指す資質能力や指導内容の系統性を意識した理科の学習指導の在り方について考え、理科指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月1日(水)	講義・演習	学習指導要領の完全実施を踏まえた理科の授業づくり(仮題) 講師: 国立教育政策研究所 学力調査官(予定)
	協議	児童生徒が根拠のある予想や仮説を構想する授業づくりと学習評価 講師: 総合教育センター指導主事
会場:	総合教育センター	
10月26日(水)	授業参観	【午後からの研修】 中学校理科教育の実際 講師: 県内中学校教員
	協議	「児童生徒が根拠のある予想や仮説を構想する授業づくり」実践上の成果と課題 講師: 総合教育センター指導主事
会場:	県内中学校	
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	特になし	

【PR・連絡等】

○1日目の研修会は小学校授業参観コース・中学校授業参観コース・高等学校授業参観コース合同で行います。2日目の研修会は、各コースにより実施日、実施会場が異なります。募集定員は各コース20名です。希望人数によって、コースの変更をお願いする場合があります。

○中学校種において理科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で理科に関わる担任経験1年目は悉皆となります。

○学習指導要領の完全実施に伴い、各校種それぞれの学校段階において育成を目指す資質能力の全体像が明確化されるとともに、一貫性や系統性が重視されています。学習評価は3観点となり、評価場面の精選及び児童生徒の学習の見取りはこれまで以上に大切になっています。1日目は、学習指導要領の趣旨について学び、児童生徒が「根拠のある予想や仮説を立てる」ことと、評価に着目した授業づくりを行います。2日目は、希望する学校種の理科授業を参観し、1日目からのインターバル期間で実施した自己の授業を振り返り、授業改善の充実を図ります。

○基礎形成期、深化発展期の方も受講可能です。

専門研修

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力
希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	実助(5年・中堅)	中堅養教	除外

研修会 番号	C0403	理科研修会（高等学校授業参観コース） ～児童生徒の資質・能力を育む理科教育～	申込必要 [定員 20名]
-----------	--------------	--	------------------

目的・ねらい 学習指導要領の趣旨を理解し、小学校・中学校・高等学校を通して育成を目指す資質能力や指導内容の系統性を意識した理科の学習指導の在り方について考え、理科指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月1日(水)	講義・演習	学習指導要領の完全実施を踏まえた理科の授業づくり(仮題) 講師: 国立教育政策研究所 学力調査官(予定)
	協議	児童生徒が根拠のある予想や仮説を構想する授業づくりと学習評価 講師: 総合教育センター指導主事
10月21日(金)	授業参観	【午後からの研修】 高等学校理科教育の実際 講師: 県内高等学校教員
	協議	「児童生徒が根拠のある予想や仮説を構想する授業づくり」実践上の成果と課題 講師: 総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	特になし	

【PR・連絡等】

○1日目の研修会は小学校授業参観コース・中学校授業参観コース・高等学校授業参観コース合同で行います。2日目の研修会は、各コースにより実施日、実施会場が異なります。募集定員は各コース20名です。希望人数によって、コースの変更をお願いする場合があります。

○中学校種において理科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で理科に関わる担任経験1年目は悉皆となります。

○学習指導要領の完全実施に伴い、各校種それぞれの学校段階において育成を目指す資質能力の全体像が明確化されるとともに、一貫性や系統性が重視されています。学習評価は3観点となり、評価場面の精選及び児童生徒の学習の見取りはこれまで以上に大切になっています。1日目は、学習指導要領の趣旨について学び、児童生徒が「根拠のある予想や仮説を立てる」ことと、評価に着目した授業づくりを行います。2日目は、希望する学校種の理科授業を参観し、1日目からのインターバル期間で実施した自己の授業を振り返り、授業改善の充実を図ります。

○基礎形成期、深化発展期の方も受講可能です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力
希望	研修	選択研修等	初任研 3 年目	中堅研	実助 (5年・中堅)	中堅養教	免外

研修会 番号	C0404	高等学校理科実験研修会 ～理科実験と自然観察～	申込必要
			[定員 40 名]

目的・ねらい	理科教育についての理解を深め、あわせて教科・科目の内容・目的に即した観察・実験の技能を習得する。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7 月 14 日 (木)	講義・実験	地学分野の講義・実験
	講義・演習	理科実験におけるヒヤリハットとSHELL分析
	講義・演習	理科の探究活動におけるICTの活用について
9 月 14 日 (水)	講義	農業・園芸総合研究所の概要について
	講義・見学	園芸環境部の研究について
	講義・見学	圃場見学他
	講義・見学	野菜部の研究について
12 月 9 日 (金)	研究協議	農業・園芸総合研究所見学レポート発表 講師：総合教育センター指導主事
	講義・実験	生物分野の講義・実験
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	1	NITS校内研修シリーズ No71「事件や事故に遭遇したとき、学校はどう対応すればよいのか」

【PR・連絡等】

<p>1 日目の研修会を受講する前に、事前のeラーニングとして、NITS校内研修シリーズNo71「事件や事故に遭遇したとき、学校はどう対応すればよいのか」を視聴してください。今年度の講義・実験は生物・地学分野を中心に行います。理科実験における事故を防止するために、SELL分析の活用方法を学び、ヒヤリハット事例を共有します。理科の実験・観察や探究活動におけるICT活用に関する実践的な研修として、1人1台端末を活用して2日目の農業・園芸総合研究所見学レポートを作成し、3日目の研究協議で発表します。発表用の端末は各自で準備願います。</p> <p>○基礎形成期から資質充実期の先生方を対象としておりますが、どなたでも受講申込可能です。</p>

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての基本的な資質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0405	小学校・中学校理科実験研修会	申込必要 [定員 40名]
-----------	--------------	-----------------------	------------------

目的・ねらい 小学校、中学校理科で用いる基本的な実験器具の使い方や薬品の管理について講義、実習を通して理解することにより、薬品等の安全な取扱いや観察・実験技能の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大専科・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 総合教育センター	6月9日(木)	講義・実験	薬品の管理と使用 総合教育センター指導主事
		講義・実験	実験器具の使い方 総合教育センター指導主事
		研究協議	観察・実験における課題 総合教育センター指導主事
	事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	特になし	

【PR・連絡等】

○今年度より新設した研修会です。小学校・中学校における基本的な観察・実験技能、薬品の管理について実習を通して研修を行います。
 ○参加される先生方の観察・実験における課題を明らかにしたうえで、薬品の使い方や管理の仕方、観察・実験のポイントや具体的な方法について演習をしながら紹介します。
 ○小学校の理科専科の教員、小学校・中学校の1年目から5年目(基礎形成期)の理科担当教員の皆様にはぜひ参加していただきたい研修会です。
 ○資質充実期、深化発展期の方も受講可能です。

専門研修

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な授業</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研 3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0501	音楽科研修会 (小学校) ～音楽の楽しさを味わい、感性を育む授業づくり～	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	---	------------------

目的・ねらい 小学校音楽科教育の基本的な理念についての理解を深めるとともに、幅広い音楽活動に対応した多様な研修を通して、実践的指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

5月27日(金)	講義	感性を育む小学校音楽科の授業づくり 講師:宮城教育大学 教授 原田 博之 氏
	会場: 宮城教育大学	講義・演習 音楽科教育実践指導法 講師:宮城教育大学 教授 原田 博之 氏, 総合教育センター指導主事
6月29日(水)	研究協議	実践課題研究 講師:総合教育センター指導主事
	会場: 総合教育センター	講義・演習 和楽器の実技演習 講師:沢井箏曲院 梅岡 友紀子 氏
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	1	事前研修・NITS講義動画 小学校学習指導要領 音楽科の改訂のポイント:新学習指導要領No.18

【PR・連絡等】

【1日目】宮城教育大学を会場に、午前は授業づくりについての講義、午後は様々な楽曲を使用して表現や鑑賞の指導法と評価のポイントについて学ぶ研修です。小学校の教員を目指す学生も一緒に研修を行います。小学校の音楽教育について、基礎的かつ専門的な指導のポイントをつかむ絶好の機会です。

【2日目】午前は、参加される先生方より実践事例を紹介いただき、幅広く情報交換や共有を行い、指導の工夫と改善につなげます。午後は、普段なかなか触れることの少ない箏の実技演習を通して、日本の伝統音楽のよさや美しさを味わいながら、演奏法について学んでいきます。

○本研修会の1日目は宮城教育大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。
○深化発展期(教職経験年数21年目以上)の教員の受講も可能です。
○本研修は、事前にeラーニングシステムによるNITSオンライン講座の視聴が必須となります。事前視聴の後、本研修会にご参加ください。

専門研修

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研 3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0502	音楽科研修会 (中学校・高等学校) ～音楽の楽しさを味わい、感性を育む授業づくり～	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	--	------------------

目的・ねらい 音楽科教育の基本的な理念についての理解を深めるとともに、幅広い音楽活動に対応した多様な研修を通して、実践的指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9月21日(水)	実践発表	魅力ある授業実践 講師：県内中学校教諭・高等学校教諭
	講義	新学習指導要領を踏まえた音楽科の授業づくり 講師：文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 河合 紳和 氏
10月12日(水)	研究協議	実践課題研究 講師：総合教育センター指導主事
	講義・演習	伝統音楽の味わい 講師：新潟大学 名誉教授 伊野 義博 氏
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	1 2	事前研修・NITS講義動画 中学校学習指導要領 音楽科の改訂のポイント：新学習指導要領No.28 事前研修・NITS講義動画 新学習指導要領に対応した学習評価(中学校 音楽科)：新学習指導要領No.52

【PR・連絡等】

【1日目】午前には県内の中学校・高等学校で優れた授業実践をされている先生に実践発表をしていただきま
す。午後は、文部科学省から教科調査官をお招きし、新学習指導要領を踏まえた授業づくりや評価等につい
て、また、最先端の情報なども含めて御講義いただきます。専門的な視野から指導を学べる研修です。
【2日目】午前には、参加される先生方より実践事例を紹介いただき、幅広く情報交換や共有を行い、指導の
工夫と改善につなげます。午後は、我が国の伝統音楽について理論や指導の具体に触れながら、授業実践の
工夫や改善に生かせる内容を学ぶことができる研修です。

○深化発展期(教職経験年数21年目以上)の教員の受講も可能です。
○本研修は、事前にeラーニングシステムによるNITSオンライン講座の視聴が必須となります。事前視聴の
後、本研修会にご参加ください。
○中学校種において免許外で音楽科を担当している1年目経験者の主幹教諭・教諭は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0601	図画工作科・美術科研修会(小学校) ～主体的・対話的で深い学びの視点での魅力ある授業づくり～	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	---	------------------

目的・ねらい 学習指導要領の趣旨をくみ取り、図画工作科の課題について理解を深め、表現及び鑑賞における魅力ある授業づくりについて、講義、実践発表、実技演習、協議等を通して学び合う。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月3日(金)	講義・演習	『主体的・対話的で深い学び』の視点での授業づくりについてⅠ 講師：優れた実践をされている県内の小学校教員等
	講義・演習	『主体的・対話的で深い学び』の視点での授業づくりについてⅡ 講師：優れた実践をされている県内の小学校教員等
	講義・演習	図画工作科の授業づくりにすぐに役立つ指導法・教材の工夫について 講師：優れた実践をされている県内の小学校教員等、もしくは総指指導主事
会場： 総合教育センター		
7月27日(水)	講義	育成を目指す資質・能力と学習内容の関係を明確にした授業づくり 文部科学省初等中等教育局 調査官
	実践発表	『主体的・対話的で深い学び』の視点での授業づくりについてⅢ 講師：優れた実践をされている県内の教員等
	講義	発表・演習に関する助言と補足講義 文部科学省初等中等教育局 調査官
会場： 仙台市教育センター		
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	1	NITSオンライン講座 校内研修シリーズ 新学習指導要領に対応した学習評価(小学校 図画工作科)：新学習指導要領編 No42

【PR・連絡等】

【1日目】県内で優れた実践をされている小学校の先生方を講師として、実践発表・実技演習・ワークショップ等を行います。授業づくりにすぐに役立つ演習や情報共有等を行い、教科指導力を高めます。
【2日目】仙台市教育センターを会場にして、宮城県の小・中・高等学校の先生方、そして仙台市の小・中・高等学校の先生方と合同で研修会を行います。
午前は文科省調査官から学習指導要領の趣旨についての講義をいただく予定です。午後は、仙台市の小学校教諭・県の中もしくは高の教諭より実践発表を聞いた後、小学校、中・高等学校に分かれ、それぞれ実技演習を行います。

○深化発展期の先生方も受講申込できます。
○本研修会は、事前にeラーニングシステムによるNITSオンライン講座の視聴が必須となります。事前視聴の後、本研修会にご参加ください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく豊かな人間性</small>	自己研鑽力
希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	実助(5年・中堅)	中堅養教	免外

研修会 番号	C0602	図画工作科・美術科研修会(中学校・高等学校) ～主体的・対話的で深い学びの視点での魅力ある授業づくり～	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	--	------------------

目的・ねらい 学習指導要領の趣旨をくみ取り、美術科の課題について理解を深め、表現及び鑑賞における魅力ある授業づくりについて、講義、実践発表、実技演習、協議等を通して学び合う。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月27日(水) 会場: 仙台市教育センター	講義	育成を目指す資質・能力と学習内容の関係を明確にした授業づくり 講師: 文部科学省初等中等教育局 調査官
	実践発表	『主体的・対話的で深い学び』の視点での授業づくり I 講師: 優れた実践をされている県内の教員等
	講義	発表・演習に関する助言と補足講義 講師: 文部科学省初等中等教育局 調査官
10月5日(水) 会場: 総合教育センター	講義・演習	『主体的・対話的で深い学び』の視点での授業づくり II 講師: 優れた実践をされている中・高等学校の教員等
	講義・演習	『主体的・対話的で深い学び』の視点での授業づくり III 講師: 優れた実践をされている中・高等学校の教員等
	講義・演習	授業づくりに役立つ指導法・教材の工夫について 講師: 優れた実践をされている中・高等学校の教員等, もしくは総セ指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	1	NITSオンライン講座 校内研修シリーズ 新学習指導要領に対応した学習評価(中学校 美術科): 新学習指導要領編 No55

【PR・連絡等】

【1日目】仙台市教育センターを会場にして、宮城県の小・中・高等学校の先生方、そして仙台市の小・中・高等学校の先生方と合同で研修会を行います。
午前は文科省調査官から学習指導要領の趣旨についての講義をいただく予定です。午後は、仙台市の小学校教諭・県の中もしくは高の教諭より実践発表を聞いた後、小学校、中・高等学校に分かれ、それぞれ実技演習を行います。
【2日目】県内で優れた実践をされている中・高等学校の先生方を講師として、実践発表・実技演習・ワークショップ等を行います。授業づくりにすぐに役立つ演習や情報共有等を行い、教科指導力を高めます。

○本研修会は、事前にeラーニングシステムによるNITSオンライン講座の視聴が必須となります。事前視聴の後、本研修会にご参加ください。
○深化発展期の先生方も受講申込できます。
○免許外で美術科を担当している主幹教諭・教諭で美術科に関わる担任経験1年目は悉皆研修です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0701	体育科・保健体育科研修会(小学校)	申込必要 [定員 25名]
-----------	-------	-------------------	------------------

目的・ねらい 小学校体育科の今日的な課題について理解を深めるとともに、その解決に向けた研修を通して指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9月15日(木)	講義・演習	小中高の系統性を踏まえた授業づくり～陸上運動(跳躍の運動)の授業づくり～ 【小中高合同】 講師：仙台大学 教授
	実技・演習	児童・生徒の運動意欲が高まる指導法・教材の工夫～運動領域(未定)～【校種別又は小中高合同】 講師：仙台大学 教授
	演習	学生と教師が共につくる学習指導案と授業①～タブレット端末の活用～ 【小中高合同】 総合教育センター指導主事
9月21日(水)	講義・演習	小中高の系統性を踏まえた授業づくり～球技(ネット型)の授業づくり～ 【小中高合同】 講師：仙台大学 教授
	演習	学生と教師が共につくる学習指導案と授業②～タブレット端末の活用～ 【小中高合同】 県内小中高等学校教諭、総合教育センター指導主事
	研究協議	学生と現場の教師が話し合うこれからの体育 【小中高合同】 総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	特になし	

【PR・連絡等】

仙台大学を会場に、教師を目指している学生と共に研修会を行います。小中高の系統性を踏まえ、児童・生徒の意欲が高まる授業づくりについて学んでいきます。また、学生と教師が協働で学習指導案の作成と授業づくりを行うことで、教科指導力を高めていきます。タブレット端末の効果的な活用を考えた授業づくりに挑戦します。タブレット端末については貸出用を用意しておきますが、各自持参しても構いません。未定の部分については、総合教育センターホームページに掲載する実施要項で確認してください。

- 本研修会は仙台大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。
- 指標経験段階は基礎形成期、資質成長期、資質充実期となっていますが、経験年数に関わらず受講できる研修です。
- 初任者研修(3年目)選択研修、中堅教諭等資質向上研修選択研修に該当します。選択研修日数は2日となります。

専門研修

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	人材養成能力	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研 3 年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0702	体育科・保健体育科研修会(中・高等学校)	申込必要
			[定員 25 名]

目的・ねらい 中学校・高等学校保健体育科の今日的な課題について理解を深めるとともに、その解決に向けた研修を通して指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9 月 15 日 (木)	講義・演習	小中高の系統性を踏まえた授業づくり～陸上運動(跳躍の運動)の授業づくり～ 【小中高合同】 講師：仙台大学 教授
	実技・演習	児童・生徒の運動意欲が高まる指導法・教材の工夫～運動領域(未定)～【校種別又は小中高合同】 講師：仙台大学 教授
	演習	学生と教師が共につくる学習指導案と授業①～タブレット端末の活用～ 【小中高合同】 講師：総合教育センター指導主事
9 月 21 日 (水)	講義・演習	小中高の系統性を踏まえた授業づくり～球技(ネット型)の授業づくり～ 【小中高合同】 講師：仙台大学 教授
	演習	学生と教師が共につくる学習指導案と授業②～タブレット端末の活用～ 【小中高合同】 講師：県内小中高学校教諭，総合教育センター指導主事
	研究協議	学生と現場の教師が話し合うこれからの体育 【小中高合同】 講師：総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	特になし	

【PR・連絡等】

仙台大学を会場に、教師を目指している学生と共に研修会を行います。小中高の系統性を踏まえ、児童・生徒の意欲が高まる授業づくりについて学んでいきます。また、学生と教師が協働で学習指導案の作成と授業づくりを行うことで、教科指導力を高めていきます。タブレット端末の効果的な活用を考えた授業づくりに挑戦します。タブレット端末については貸出用を用意しておきますが、各自持参しても構いません。未定の部分については、総合教育センターホームページに掲載する実施要項で確認してください。

- 本研修会は仙台大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。
- 指標経験段階は基礎形成期、資質成長期、資質充実期となっていますが、経験年数に関わらず受講できる研修です。
- 初任者研修(3年目)選択研修、中堅教諭等資質向上研修選択研修に該当します。選択研修日数は2日となります。
- 免許外で保健体育科を担当している主幹教諭・教諭で保健体育科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	人材養成能力	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研 3 年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0801	技術科研修会(基本コース) ～主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善～	申込必要 [定員 20 名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	技術分野の理論と実技研修を通して、指導内容と指導法についての理解を深め、指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

5 月 13 日 (金) 会場: 総合教育センター	講義・実習	技術分野の授業づくり①「材料と加工の技術」 講師：県内中学校教諭
	講義・実習	技術分野の授業づくり②「生物育成の技術」 講師：県内中学校教諭
	講義	技術分野の教科経営 講師：総合教育センター指導主事
6 月 9 日 (木) 会場: 総合教育センター	講義・実習	技術分野の授業づくり③「エネルギー変換の技術」 講師：県内中学校教諭
	講義・実習	技術分野の授業づくり④「情報の技術」(ネットワークを利用した双方向性のあるプログラミングによる問題の解決) 講師：宮城教育大学 教授 安藤 明伸 氏
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	1 2	技術分野の学習過程① 技術分野の学習過程②

【PR・連絡等】

<p>技術分野の4つの内容を授業づくりの基礎基本から実技指導の留意点、評価の実際まで学びます。1日目は道具の扱い方や失敗しない生物育成について、2日目は昨今の技術の進展に対応した題材等についても扱います。新学習指導要領では、「ものづくり(製作・制作・育成)」が問題解決の手段として位置づけられ、学習過程が例示されました。特に免外で担当している先生方にとっては、前任者から引き継いでいる学習内容や授業の進め方では対応が難しい面もあります。</p> <p>○指標経験段階では基礎形成期、資質成長期、資質充実期となっていますが、経験年数に関わらず受講できる研修です。</p> <p>○受講前にeラーニングを視聴してください。</p> <p>○2日目は、共通コースと合同で実施します。</p> <p>○応用コースと組み合わせて3日間、受講することもできます。</p> <p>○技術科教科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で技術科に関わる担任経験1年目は悉皆受講です。</p>
--

専門研修

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な資質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0802	技術科研修会(共通コース) ～主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善～	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	---	------------------

目的・ねらい 技術分野の理論と実技研修を通して、指導内容と指導法についての理解を深め、指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月9日(木)	講義・実習	技術分野の授業づくり③「エネルギー変換の技術」 講師：県内中学校教諭
	講義・実習	技術分野の授業づくり④「情報の技術」(ネットワークを利用した双方向性のあるプログラミングによる問題の解決) 講師：宮城教育大学 教授 安藤 明伸 氏
会場： 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	1 2	技術分野の学習過程① 技術分野の学習過程②

【PR・連絡等】

「エネルギー変換の技術」「情報の技術」の授業づくりについて、基礎基本から実技指導の留意点、評価まで学びます。この二つの学習内容は、技術分野の学習内容の中でも魅力的な題材(教材)の選定や問題解決的な授業の進め方など、留意すべき事項が多いものです。特に“「情報の技術」(2)ネットワークを利用した双方向性のあるプログラミングによる問題の解決”は、新学習指導要領で新しく加わった内容で、新しい教材も使われるようになってきています。講義と実習を通して学び、自信を持って授業を展開できる内容となっています。

○指標経験段階では基礎形成期、資質成長期、資質充実期となっていますが、経験年数に関わらず受講できる研修です。
○受講前にeラーニングを視聴してください。
○基本コースと合同で実施します。
○「情報の技術」(3)「計測・制御に関するプログラミングによる問題の解決」については、応用コースで扱います。新学習指導要領で取り扱うこととなった“統合的な問題”を含んだ内容となります。是非、組み合わせて受講してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0803	技術科研修会(応用コース) ～主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善～	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	---	------------------

目的・ねらい	技術分野の理論と実技研修を通して、指導内容と指導法についての理解を深め、指導力の向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月5日(金)	講義・演習	技術分野の題材構想を考える 講師：県内中学校教諭，総合教育センター指導主事
	講義・実習	情報の技術に関する統合的な問題解決の授業づくり 講師：宮城教育大学 講師 板垣 翔大 氏
会場： 宮城教育大学		
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	1 2	技術分野の学習過程① 技術分野の学習過程②

【PR・連絡等】

新学習指導要領解説で例示された学習過程や第三学年で扱う「これまでの学習を踏まえた統合的な問題の解決」について演習・実習を通して学びます。なお、この研修は、宮城教育大学と共同で開催し、大学施設をお借りして学生と協働しながら課題解決に取り組む予定となっています。大学教員を講師に、最新の技術分野の知見が得られます。

- 本研修会は宮城教育大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。
- 指標経験段階では資質成長期、資質充実期、深化発展期となっていますが、経験年数に関わらず受講できる研修です。
- 受講前にeラーニングを視聴してください。
- 基本コースと合わせて3日間の受講もできます。
- 「情報の技術」(2)「ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題の解決」については、共通コースで扱います。共通コースと合わせて2日間の受講もできます。

専門研修

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0901	家庭科研修会 (基本コース) 実践力を育てる授業づくり	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	--------------------------------	------------------

目的・ねらい 家庭科教育の現状を理解し、小中高の系統性を意識した学習指導の在り方について考えるとともに、基礎理論や実技研修を通して、実践的指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

5月11日(水)	講義・実習	家庭科の授業づくり① 科学的視点を活用した小中高の食生活 講師：県内中学校教諭
	講義・実習	家庭科の授業づくり② 科学的視点を活用した小中高の衣生活(または保育) 講師：県内教諭1名，総合教育センター指導主事
8月2日(火)	講義・実習	家庭科の授業づくり③ 健康・安全で豊かな食生活に向けて～コロナ禍での調理実習を考える～ 講師：仙台市ガス局栄養士
	講義・実習	家庭科の授業づくり④ 家庭科授業におけるICTを活用した学習場面 講師：仙台市立教諭
事前・事後のeラーニング (詳細は実施要項)	1 2	講義代替型eラーニングの視聴：校内研修シリーズ「食育」No.29(NITS) 研修内容の充実を図るコンテンツの視聴

【PR・連絡等】

家庭科指導基本コース(中学校家庭科免許外1年目は悉皆扱い)として、必要な知識と技術を身に付け、小中高家庭の指導の具体を捉えつつ、教科指導上の課題解決を図る研修です。1日目は、科学的な視点を活用した小中高の授業づくりを考えます。2日目は、仙台市教育センター小・中学校家庭科研修会と合同で実施します。2日間の研修を通しての、他地区、異校種の先生方との情報交換は大変貴重です。経験年数に関わらず受講していただきたい研修です。

- 対象の指標経験段階は、基礎形成期としていますが、全ての経験段階の受講申込が可能です。
- 2日目は、仙台市教育センターを会場に仙台市教育センター小・中学校家庭科研修会と合同で実施します。
- 家庭科を免許外で担当している主幹教諭・教諭で経験1年目に該当する先生は悉皆扱いです。
- 事前視聴eラーニングがあります。Mナビオンラインから視聴してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0902	家庭科研修会 (共通コース) 小中高の系統性を意識した授業づくり	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	-------------------------------------	------------------

目的・ねらい 家庭科教育の現状を理解し、小中高の系統性を意識した学習指導の在り方について考えるとともに、基礎理論や実技研修を通して、実践的指導力の更なる向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月17日(水)	講義・実習	家庭科の授業づくり① 小中高の系統性を意識した食生活 講師：県内栄養教諭
	講義・実習	家庭科の授業づくり② 小中高の系統性を意識した衣生活(または住生活) 講師：県内高校教諭
10月19日(水)	実践授業	【午後からの研修】 家庭科の授業づくり③SDGsの観点からの授業づくり 講師：県内中学校教諭
	研究協議	中学校の授業を主軸に、小中高の授業づくりを考える 講師：総合教育センター指導主事
	事前・事後のeラーニング(詳細は実施要項)	1 講義代替型eラーニングの視聴:校内研修シリーズ「消費者教育」No.42(NITS) 2 研修内容の充実を図るコンテンツの視聴と作成

【PR・連絡等】

家庭科指導共通コースとして、小中高家庭の指導の具体を捉えつつ、教科指導上の課題解決を図る研修です。1日目は、衣食住の分野を、小中高で系統的かつ発展的な授業内容にするノウハウを考えます。2日目は、半日研修とし、県内の中学校を会場に授業参観をし、SDGsの観点から指導内容の系統性を意識した授業内容を考えます。2日間の研修を通しての、異校種、幅広い経験年数の先生方との情報交換は大変貴重です。経験年数に関わらず受講していただきたい研修です。また、実技指導(食生活)の困り感を少しでも解消し、学校ですぐに実践できる研修内容と指導力向上を目指します。

○対象の指標経験段階は、資質成長期、資質充実期としていますが、全ての経験段階の受講申込が可能です。

○2日目は、県内の中学校を会場に、午後からの半日研修になります。詳細については、約1か月前にホームページに掲載される要項をご確認ください。

○事前視聴eラーニングがあります。Mナビオンラインから視聴してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な業務</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C0903	家庭科研修会 (応用コース) 実践的指導力を高める授業づくり	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	-----------------------------------	------------------

目的・ねらい 家庭科応用コースとして、家庭科教育の理論と実技研修を通して、生活上の課題解決能力をを育むための授業の在り方についての理解を深め、指導方法の工夫・改善と更なる向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月4日(木)	講義・実習	家庭科の授業づくり① 食生活～栄養教諭との連携授業～ 講師：県内中学校教諭
	講義・実習	家庭科の授業づくり② 生活上の課題解決能力を育むための授業づくり 講師：大学教授，総合教育センター指導主事
10月13日(木)	実践授業	【午後からの研修】 家庭科の授業づくり③SDGsを取入れた授業づくり 講師：県内高校教諭
	研究協議	小中高の系統性を踏まえた授業展開と教材開発 講師：総合教育センター指導主事
	事前・事後のeラーニング(詳細は実施要項)	1 講義代替型eラーニングの視聴:校内研修シリーズ「消費者教育」No.42(NITS) 2 研修内容の充実を図るコンテンツの視聴と作成

【PR・連絡等】

家庭科指導応用コースとして、学習指導要領が求める授業像を具現化できる力を身に付け、魅力的な授業や教材開発を発信できるリーダーを育成する研修です。1日目は、衣食住の分野から、応用的な技術指導を学びながら小中高で系統的かつ発展的な授業内容にするノウハウを考えます。2日目は、半日研修とし、県内の高等学校を会場に授業参観をし、SDGsの観点から指導内容の系統性を意識した深い学びにつながる授業内容を考えます。2日間の研修を通しての、異校種、幅広い経験年数の先生方との情報交換は大変貴重です。経験年数に関わらず受講していただきたい研修です。また、実技指導(食生活)の困り感を少しでも解消し、学校ですぐに実践できる研修内容と指導力向上を目指します。

○対象の指標経験段階は、資質成長期、資質充実期、深化発展期としていますが、全ての経験段階の受講申込が可能です。

○2日目は、県内の高等学校を会場に、午後からの半日研修になります。詳細については、約1か月前にホームページに掲載される要項をご確認ください。

○事前視聴eラーニングがあります。Mナビオンラインから視聴してください。

専門研修

みやぎの教員に求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての基本的な業務</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C1001	英語科研修会 (小学校授業参観コース)	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	---------------------	------------------

目的・ねらい 小・中・高の円滑な接続に向け、その教材や指導法等を共有し、校種間の連携を強化するとともに、話すことの言語活動とその評価等に関して理解を深め、指導力の向上を図る。大学と連携することによって先進的な取組に触れ、学生と意見交流して、多角的な視点で授業づくりを行う。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	職講(農業大・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月30日(火)	講義	「小中高の系統性を意識した『話すこと』の指導と評価」 講師：東北学院大学 教授 村野井 仁 氏
	演習	授業づくり 「話すことの言語活動と評価計画の作成」 講師：東北学院大学 教授3名, 総合教育センター指導主事
10月6日(木)	授業参観	【午後からの研修】 小学校外国語科の授業参観 講師：県内小学校教諭
	研究協議	授業検討会, 実践報告会 講師：総合教育センター指導主事
事前・事後のeラーニング(詳細は実施要項)	1	指導と評価について

【PR・連絡等】

本研修は、東北学院大学と共同開催です。1日目はC1001, C1002, C1003の合同開催とし、オンライン会議システム(Zoom)を活用して学校等で研修を受けることになります。オンライン研修は、Zoomのブレイクアウトルーム機能を使って、小グループで双方向の話し合いや資料の共有を行います。

東北学院大学教授の講義から、「小中高の系統性を意識した『話すこと』の指導と評価」について理解を深め、先進的な取組を体験します。授業づくり演習では、小・中・高等学校の教員がオンラインで双方向の交流をすることにより、教材や指導法等を共有し校種間の連携を強化します。また、大学生との交流を通して、英語教育について多角的な視点で考えることができます。

2日目は午後からのみの研修となります。希望する校種の授業参観ができます。授業参観後は検討会と実践報告会を通して、授業改善の充実を図ります。

- 本研修会は東北学院大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。
- 本研修は、資質成長期、資質充実期の段階を対象としていますが、経験年数に関わらず受講できます。
- 事前のeラーニングがあります。実施要項(センターホームページ掲載)でご確認ください。
- 1日目のオンライン研修で、学校等のICT環境が整わない場合は総合教育センターで受講することができます。(10名程度)
- 2日目の研修日時については、授業提供いただく学校の日程に合わせ、変更することがあります。実施要項(センターホームページ掲載)でご確認ください。

専門研修

みやぎの教員に求められる資質能力(指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	実助(5年・中堅)	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	-----------	------	----

研修会番号	C1002	英語科研修会(中学校授業参観コース)	申込必要
			[定員 20名]

目的・ねらい 小・中・高の円滑な接続に向け、その教材や指導法等を共有し、校種間の連携を強化するとともに、話すことの言語活動とその評価等に関して理解を深め、指導力の向上を図る。大学と連携することによって先進的な取組に触れ、学生と意見交流して、多角的な視点で授業づくりを行う。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月30日(火)	講義	「小中高の系統性を意識した『話すこと』の指導と評価」 講師：東北学院大学 教授 村野井 仁 氏
	演習	授業づくり「話すことの言語活動と評価計画の作成」 講師：東北学院大学 教授3名、総合教育センター指導主事
9月30日(金)	授業参観	【午後からの研修】 中学校英語科の授業参観 講師：県内中学校教諭
	研究協議	授業検討会、実践報告会 講師：総合教育センター指導主事
事前・事後のeラーニング(詳細は実施要項)	1	指導と評価について

【PR・連絡等】

本研修は、東北学院大学と共同開催です。1日目はC1001, C1002, C1003の合同開催とし、オンライン会議システム(Zoom)を活用し、学校等で研修を受けることになります。オンライン研修は、Zoomのブレイクアウトルーム機能を使って、小グループで双方向の話し合いや資料の共有を行います。

東北学院大学教授の講義から、「小中高の系統性を意識した『話すこと』の指導と評価」について理解を深め、先進的な取組を体験します。授業づくり演習では、小・中・高等学校の教員がオンラインで双方向の交流をすることにより、教材や指導法等を共有し校種間の連携を強化します。また、大学生との交流を通して、英語教育について多角的な視点で考えることができます。

2日目は午後からの研修となります。希望する校種の授業参観ができます。授業参観後は検討会と実践報告会を通して、授業改善の充実を図ります。

- 本研修会は東北学院大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。
- 本研修は、資質成長期、資質充実期の段階を対象としていますが、経験年数に関わらず受講できます。
- 事前のeラーニングがあります。実施要項(センターホームページ掲載)でご確認ください。
- 1日目のオンライン研修で、学校等のICT環境が整わない場合は総合教育センターで受講することができます。(10名程度)
- 2日目の研修日時については、授業提供いただく学校の日程に合わせ、変更することがあります。実施要項(センターホームページ掲載)でご確認ください。
- 中学校種において、英語科を免許外で担当する主幹教諭・教諭で担任経験1年目は悉皆となります。

みやぎの教員に求められる資質能力(指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダークラスとしての基本的な授業</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会番号	C1003	英語科研修会 (高等学校授業参観コース)	申込必要 [定員 20名]
-------	-------	----------------------	------------------

目的・ねらい 小・中・高の円滑な接続に向け、その教材や指導法等を共有し、校種間の連携を強化するとともに、話すことの言語活動とその評価等に関して理解を深め、指導力の向上を図る。大学と連携することによって先進的な取組に触れ、学生と意見交流して、多角的な視点で授業づくりを行う。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月30日(火)	講義	「小中高の系統性を意識した『話すこと』の指導と評価」 講師：東北学院大学 教授 村野井 仁 氏
	演習	授業づくり「話すことの言語活動と評価計画の作成」 講師：東北学院大学 教授3名， 総合教育センター指導主事
10月20日(木)	授業参観	【午後からの研修】 高等学校英語科の授業参観 講師：県内高等学校教諭
	研究協議	授業検討会，実践報告会 講師：総合教育センター指導主事
事前・事後のeラーニング(詳細は実施要項)	1	指導と評価について

【PR・連絡等】

本研修は、東北学院大学と共同開催です。1日目はC1001, C1002, C1003の合同開催とし、オンライン会議システム (Zoom) を活用し、学校等で研修を受けることになります。オンライン研修は、Zoomのブレイクアウトルーム機能を使って、小グループで双方向の話し合いや資料の共有を行います。

東北学院大学教授の講義から、「小中高の系統性を意識した『話すこと』の指導と評価」について理解を深め、先進的な取組を体験します。授業づくり演習では、小・中・高等学校の教員がオンラインで双方向の交流をすることにより、教材や指導法等を共有し校種間の連携を強化します。また、大学生との交流を通して、英語教育について多角的な視点で考えることができます。

2日目は午後からの研修となります。希望する校種の授業参観ができます。授業参観後は検討会と実践報告会を通して、授業改善の充実を図ります。

- 本研修会は東北学院大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。
- 本研修は、資質成長期、資質充実期の段階を対象としていますが、経験年数に関わらず受講できます。
- 事前のeラーニングがあります。実施要項(センターホームページ掲載)でご確認ください。
- 1日目のオンライン研修で、学校等のICT環境が整わない場合は総合教育センターで受講することができます。(10名程度)
- 2日目の研修日時については、授業提供いただく学校の日程に合わせ、変更することがあります。実施要項(センターホームページ掲載)でご確認ください。

みやぎの教員に求められる資質能力(指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期				
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>人材養成能力</small>	たくましく豊かな人間性	自己研鑽力	
希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	実助(5年・中堅)	中堅養教	免外		
研修会番号	C1100	高等学校共通教科情報科研修会					申込必要	[定員 80名]	

目的・ねらい 各学科に共通する教科情報(共通教科情報科)の指導における必要な知識・技術の習得を通して、情報科目担当教員としての指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月6日(水)	講義	共通教科情報科の指導について 講師：総合教育センター指導主事
	講義	大学入学共通テスト「情報」の実施に向けた「情報Ⅰ」の指導の在り方について 講師：工学院大学附属中学校・高等学校 校長 中野 由章 氏
	講義	共通教科情報科の授業実践と情報Ⅰの授業づくりのポイントについて 講師：東京都立町田高等学校 指導教諭 小原 格 氏
オンライン研修	研究協議	情報Ⅰの授業づくりについて 講師：総合教育センター指導主事
事前・事後のeラーニング(詳細は実施要項)	特になし	

【PR・連絡等】

令和4年度よりスタートする新しい教科「情報Ⅰ」について、学習指導要領を踏まえた授業づくりのポイントと共通テストに向けた指導の在り方についての研修を実施します。
 午前は、令和7年度大学入学共通テスト「情報」の実施に向けた「情報Ⅰ」の指導の在り方について、サンプル問題や教科書の内容等を踏まえた講義をしていただきます。
 午後の講義は、共通教科情報科の指導について、早くから先進的な取組をされている講師から、これまでの授業実践の紹介と学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりのポイントについて講義をしていただきます。研修は、Web会議システムを活用し、すべてオンラインで実施します。情報Ⅰのスタート、共通テスト「情報」の実施決定、GIGAスクール構想等、情報科を取り巻く環境は大きく変わろうとしています。これからの情報教育について、多くの先生方と学び、情報を共有する場としたいと考えています。多くの先生方の参加をお待ちしております。

○指標経験段階は資質成長期・資質充実期としていますが、該当していない場合も受講は可能です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研 3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C1201	高等学校産業教育研修会 (起業家教育)	申込必要 [定員 40名]
-----------	-------	---------------------	------------------

目的・ねらい	広く産業教育に関する先進的な知識・技能を高めると共に教職員の資質向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大専科・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9月16日(金) 会場: 気仙沼 海の市	講義・演習	水産業について 講師: 県内民間企業等社長
	講義・見学	工場見学 見学先工場
	講義・演習	研修会の振り返り 講師: 総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	1	事前研修資料の提供

【PR・連絡等】

<p>これまで行われていた農業・工業・商業・水産の研修会を統合(今後、完全統合予定)し、令和2年度より新たに広く産業教育に係る研修会を高等学校産業教育研修会として開催することにしました。主に、指標経験段階の基礎形成期(1年目～5年目)と資質成長期(6年目～10年目)の先生方を対象として、起業家教育の見方や考え方について理解を深めるのにお勧めです。令和4年度は、石巻や気仙沼地域で水産業に従事している方の講話や実際の職場である工場等の見学と講義をとおして、学校の起業家教育に資する研修会としています。専門高校だけではなく、多くの学校の先生方の参加をお待ちしています。</p> <p>○初任研3年目・各中堅研の先生方も受講可能です。 ○資質充実期(11年目～20年目)と深化発展期(21年目以上)の先生方も受講可能です。</p>

専門研修

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C1202	高等学校産業教育研修会 (ロボット制御) ～ロボット制作を通して制御技術を学ぶ～	申込必要 [定員 10名]
-----------	-------	---	------------------

目的・ねらい 各種産業で用いられているAI技術及びIoT技術の基礎となる制御技術について、ロボット制作を通して学び、産業技術に関わる教員としての指導力向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月17日(水)	講義・実習	「最新の技術動向」 講師：東北工業大学 准教授
	講義・実習	「各種センサの電子工作」「自走ロボットの製作Ⅰ」 講師：東北工業大学 准教授，総合教育センター指導主事
8月18日(木)	講義・実習	「自走ロボットの製作Ⅱ」「自走ロボットのプログラム作成」 講師：東北工業大学 准教授，総合教育センター指導主事
	講義・実習	「自走ロボットの試走，発表」 講師：東北工業大学 准教授，総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	特になし	

【PR・連絡等】

Arduino Unoを用いた自走ロボットの制作を通して、ロボット制御技術を構成する各種センサの仕組みやプログラミングなどを学びます。プログラミングの言語はC++をベースにしたものですが、基礎基本から行いますので初めて行う先生方でも安心して参加していただけます。中学校の技術分野の先生方にも、中高の接続を意識した授業づくりに向けてお勧めです。

○本研修は東北工業大学と共催し、工業科の教師を志す学生と共に学びます。
○指標経験段階では基礎形成期、資質成長期、資質充実期となっていますが、最新のAI技術やIoT技術に関わる内容を扱いますので経験年数に関わらず受講できる研修です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	人材養成能力	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C1203	高等学校産業教育研修会 (情報技術等)	申込必要 [定員 30 名]
-----------	-------	---------------------	-------------------

目的・ねらい 広く産業教育に関する先進的な知識・技術を高めると共に教職員の資質向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 石巻専修大学	9月22日(木)	講義・演習	地域通貨とブロックチェーン技術 講師：総合教育センター指導主事
		講義	企業取引ではなぜ貨幣が使われるのか？-ブロックチェーンが解き明かす貨幣の謎- 講師：石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科 教授 関根 慎吾 氏
		講義・演習	ブロックチェーン技術の理論と実際 講師：石巻専修大学 経営学部 情報マネジメント学科 教授 湊 信吾 氏
		研究協議	学生と共に考えるこれからの産業教育 講師：総合教育センター指導主事
	事前・事後のeラーニング(詳細は実施要項)	特になし	

【PR・連絡等】

ビットコイン等の価値記録の取引に使用されているブロックチェーン技術は「あらゆる価値を記録し、流通をなめらかにさせる基盤」ということができます。また、構造上の特徴としては、従来の集中管理型のシステムに比べ、①『改ざんが極めて困難』であり、②『実質ゼロ・ダウンタイム』なシステムを③『安価』に構築可能という特性を持つともいわれ、IoTを含む非常に幅広い分野への応用が期待されており、「フィンテックの次」の注目技術であると言われています。

前半の講義では、企業の経済活動を表現する手段としての貨幣とは何か、そしてこれからは貨幣は使われるのか、それともブロックチェーンがそれに代わるのか、会計学の視点から考えます。後半の講義・演習では、暗号、ハッシュ関数、分散型ネットワーク等の技術的な仕組みについての講義を踏まえ、仮想通貨・ブロックチェーン技術を体験的に理解するための演習を行います。専門高校だけでなく、多くの学校の先生方の参加をお待ちしています。

○本研修会は石巻専修大学との連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ(意見交換する時間も設定する予定)研修会です。
○指標経験段階は資質成長期・資質充実期としていますが、該当していない場合も受講は可能です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	人材養成能力	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C1300	「探究」型の学びを共創する研修会 ～情報活用能力を育む授業づくりを目指して～	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	---	------------------

目的・ねらい 高等学校の教科指導における今日的な課題を踏まえ、その理解と解決を目指し、各教科・科目のねらいを達成するとともに、学習の基盤となる資質・能力を育成するために必要な各教科・科目における「探究」型の学びの過程に関する指導と評価の方法について研修し、自らの授業力向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月23日(木)	ワークショップ	「探究」の過程を重視した学びをデザイン・分析するワークショップ 講師：東北学院大学 教授 稲垣 忠 氏
	講義	「探究」型の学びの実践に関する事例紹介 講師：他県 学校教員
	講義	学習指導要領における「探究」について 講師：総合教育センター指導主事
12月6日(火)	ワークショップ	「探究」型の学びに関する事例共有 講師：総合教育センター指導主事
	講義	「探究」型の学びにおける学校図書館の活用 講師：県内 学校司書
	ワークショップ	「探究」を核としたカリキュラム・マネジメント 講師：東北学院大学 教授 稲垣 忠 氏
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	特になし	

【PR・連絡等】

新学習指導要領では、各教科・科目において学習の基盤となる「資質・能力」が明確に示されました。さらに、その育成のために「探究」型の学びを実践することが強く求められています。そこで本研修会では、東北学院大学教授稲垣忠氏をお招きし、講義や演習、ワークショップなど、より実践的な活動を通して、「探究」型の学びの在り方やカリキュラム・マネジメントについて、詳しく学びます。教科・科目等において「探究」型のより良い授業づくりを目指そうとする先生方や校内で「探究」型の学びを推進する立場にある先生方には、積極的な受講を望みます。

○本研修会では、対象とする指標経験段階を「資質充実期」「深化発展期」としてはいますが、全ての段階の先生方の受講が可能です。

※本研修会では、県教育委員会が展開しているOffice365及びG Suite for Educationを活用します。必要な研修を各学校で実施し、それぞれのアカウントを取得してください。また、1日目の研修終了後には、各勤務校で「探究」型の学びの授業実践を行い、その内容を短時間の動画にまとめて提出いただきます。提出された動画を用いて、2日目の事例共有等を行います。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C1400	道徳教育研修会	申込必要 [定員 100名]
-----------	-------	---------	-------------------

目的・ねらい 道徳科の授業づくりと評価についての講義と授業づくりに関する演習を通して、道徳科の指導力向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月9日(火)	講義	「道徳科の授業づくりと評価」 講師: 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 浅見 哲也 氏
会場: 総合教育センター	演習	「道徳科の協働による授業づくり」 担当: 総合教育センター指導主事 指導講評: 教科調査官 浅見 哲也 氏
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	1	NITSオンライン講座校内研修シリーズNO.23

【PR・連絡等】

道徳科の授業づくりと評価について、文部科学省教科調査官の浅見先生の講義を通して理解を深めます。授業づくり演習では、同一教材を使用し、発問や授業展開を構想し検討します。意見交換を通して協働の授業づくりを行います。道徳科の授業づくりを考えてみましょう。ぜひ、ご参加ください。

○受講に当たっては、事前にeラーニング「NITSオンライン講座校内研修シリーズNO.23」を視聴した上で受講していただきます。

○基礎形成期から資質充実期の先生方を対象としておりますが、どなたでも受講可能です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力	

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C1500	小・中学校特別活動研修会	申込必要 [定員 40名]
-----------	-------	--------------	------------------

目的・ねらい よりよい人間関係を築く特別活動における指導の在り方について理解を深めるとともに、主体的な活動を育む集団づくりの実践発表、授業づくり関わる演習を通して、指導力向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月25日(月) 会場: 総合教育センター	講義	「特別活動における『主体的・対話的で深い学び』」(仮) 講師: 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 安部 恭子 氏
	実践発表	実践発表 講師: 県内小・中学校教諭
	演習	授業づくり演習 講師: 総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	1	NITSオンライン講座新学習指導要領に対応した学習評価(小学校 特別活動): 新学習指導要領編 No56
	2	NITSオンライン講座新学習指導要領に対応した学習評価(中学校 特別活動): 新学習指導要領編 No57

【PR・連絡等】

特別活動は、児童生徒のよりよい人間関係に大きな役割を担っています。学校生活や学習の基盤として、よりよい集団づくりが大切になります。研修会では、今求められる特別活動における「主体的・対話的で深い学び」とは何かを講義を通して理解を深めます。また、小・中学校の先生方からの実践発表と校種別に分かれた授業づくり演習を通して、特別活動(学級活動)における指導力の向上を図ります。

○受講に当たって次の講義動画を視聴した上で研修に臨んでください。
 【小学校(小学部)の先生方】eラーニング「NITSオンライン講座新学習指導要領に対応した学習評価(小学校 特別活動): 新学習指導要領編 No56」
 【中学校(中学部)の先生方】eラーニング「NITSオンライン講座新学習指導要領に対応した学習評価(中学校 特別活動): 新学習指導要領編 No57」
 ○基礎形成期から資質充実期の先生方を対象としておりますが、どなたでも受講可能です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	人材養成能力	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C1600	複式教育研修会	申込必要
			[定員 15名]

目的・ねらい 複式学級における学習指導方法の工夫、学級経営上の配慮等について、実際の授業を参観して協議し、指導上の諸問題について解決策を探るとともに、指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立など	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

5月11日(水) 会場: 北部教育事務所管内 小学校	授業参観	複式教育の実際Ⅰ(授業参観) 講師:複式学級担任教諭(会場校)
	講義・見学	学校説明 講師:会場校の教務主任等
	実践発表	複式教育の実際Ⅱ(実践発表) 講師:複式学級担任教諭(会場校以外)
	研究協議	複式教育における指導上の課題と工夫 講師:総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	特になし	

【PR・連絡等】

複式学級の「わたり」や「ずらし」、「一人学び」などで、子供たちの力を引き出し、伸ばす工夫を実際の授業を参観して研修します。初めて複式学級担任になられた先生も経験豊富な先生も、複式学級の在り方から実践上の課題や工夫について協議します。研究協議では、悩みや知恵を出し合い、交流を深めながら指導上の工夫や改善策等について話し合います。

○本研修会は、資質成長期(6年目～10年目)、資質充実期(11年目～20年目)の教員を対象としていますが、教職経験年数が該当しない方の受講も可能です。

専門研修

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素質</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	人材養成能力	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	C1700	養護教諭スキルアップ研修会	申込必要 [定員 100名]
-----------	-------	---------------	-------------------

目的・ねらい 複雑化・多様化する児童生徒の健康課題に対応するため、養護教諭としての専門性向上と、実践におけるスキルアップを図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

11月28日(月)	講義	「学校における感染症対策 ～ 学校感染症を中心に ～」 講師：大阪府済生会中津病院 感染管理室長 国立感染症研究所感染症疫学センター 客員研究員 安井 良則 氏
会場： 総合教育センター	演習	「感染症の予防策と対応の実際」 講師：大阪府済生会中津病院 感染管理室長 国立感染症研究所感染症疫学センター 客員研究員 安井 良則 氏
事前・事後の eラーニング (詳細は実施要項)	特になし	

【PR・連絡等】

今回の研修会は、大阪府済生会中津病院感染管理室長 安井 良則 氏を講師にお迎えし、学校における感染対策の在り方について学びます。安井先生は、2009年に新型インフルエンザが初めて発生した際、その疫学調査を担当されました。また、新型コロナウイルス感染症の流行においては、治療の最前線でご活躍です。

本研修会では、感染症対策の基礎を再確認した上で、徹底のためのポイントや、感染症に関する最新の知見を学びます。多くの先生方のご参加をお待ちしています。

○本研修会は、養護教諭を対象に、その資質向上を図るものです。養護教諭以外の職種の方は、申し込みできませんのでご注意ください。ただし、主幹教諭(養護)や、代替養護教諭等の講師は対象に含みます。

○深化発展期(21年目以上)の先生方も受講可能です。